

2024年10月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年12月11日

上場会社名 株式会社pluszero 上場取引所 東
 コード番号 5132 URL https://plus-zero.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 小代 義行
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 浅川 耀佑 (TEL) 03-6407-0212 (代表)
 定時株主総会開催予定日 2025年1月24日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2025年1月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年10月期の業績 (2023年11月1日~2024年10月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期	1,218	36.3	250	53.9	251	54.2	153	27.4
2023年10月期	894	23.1	162	27.5	162	40.0	120	0.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年10月期	20.13	18.80	14.8	19.5	20.6
2023年10月期	16.10	14.78	13.7	11.5	18.2

(参考) 持分法投資損益 2024年10月期 -百万円 2023年10月期 -百万円

(注) 当社は、2024年5月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年10月期	1,415	1,127	79.7	147.09
2023年10月期	1,165	949	81.4	126.29

(参考) 自己資本 2024年10月期 1,127百万円 2023年10月期 949百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年10月期	204	△90	24	901
2023年10月期	91	△142	8	762

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年10期	-	0.00	-	0.00	-	-	-	-
2024年10期	-	0.00	-	0.00	-	-	-	-
2025年10月期(予想)	-	0.00	-	0.00	-	-	-	-

3. 2025年10月期の業績予想（2024年11月1日～2025年10月31日）

業績予想に関する序文

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	753	29.5	227	60.9	227	60.6	151	261.5	19.66
通期	1,650	35.4	550	119.4	550	119.0	382	148.7	49.11

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年10月期	7,669,020 株	2023年10月期	7,516,830 株
2024年10月期	303 株	2023年10月期	264 株
2024年10月期	7,644,193 株	2023年10月期	7,496,631 株

(注) 当社は、2024年5月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手について) 当社は、2024年12月11日(水)に機関投資家・アナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。この説明会の資料は、2024年12月11日(水)にウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(持分法損益等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社はAIを中心としてIoT・ロボティクス・自然言語処理・ハードウェア等の各種テクノロジーを統合的に活用したソリューションを提供する「ソリューション提供事業」を展開しております。

また、当社はArtificial Elastic Intelligence(AEI)というコンセプトの下、継続的に特定の分野にフォーカスして、技術検討、開発が行われております。AEIというのは、機械が人間のように意味を理解できるようになることを目指す技術であり、その意味理解の深さによって、最終的には、特定のジャンルに限定することによって、人間のようにタスクを実行することが可能なAIの実現を目指しています。

当社は収益の「継続性」と「高成長性」を実現することを重要視しながら、「ソリューション提供事業」を展開しております。それぞれ、サービスの性質に基づいて、「プロジェクト型」と「サービス型」に分類しております。

「プロジェクト型」においては、顧客の経営問題の解決や課題の達成のための相談と具体的なサービス・システムの設計・開発・保守運用までをワンストップで提供いたしております。また、「サービス型」においては、①特定の業界や特定の業務の品質向上や効率向上などに寄与するサービスをクラウド形式で提供する「サービス提供型」、②「仮想人材派遣」関連技術に関する技術情報の提供や開発ライセンス・利用ライセンスの供与や関連事業・サービスの立上支援を実施する「ライセンス供与型」の2種類のサービスを提供しております。

当事業年度(2023年11月1日から2024年10月31日まで)においては、当社におきましては、契約件数等は堅調に推移し、売上は順調に推移いたしました。以上の結果、当事業年度の売上高は1,218,501千円(前年同期比+36.3%)、営業利益は250,680千円(前年同期比+53.9%)、経常利益は251,143千円(前年同期比+54.2%)、当期純利益は153,865千円(前年同期比+27.4%)となりました。なお、当社の事業セグメントはソリューション提供事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

i. 流動資産

当事業年度末における流動資産は1,173,320千円となり、前事業年度末に比べ222,059千円増加いたしました。これは主に、売上規模拡大により、売掛金及び契約資産が75,953千円、現金及び預金が138,712千円増加したことによるものであります。

ii. 固定資産

当事業年度末における固定資産は241,998千円となり、前事業年度末に比べ27,399千円増加いたしました。これは主に、ソフトウェア及びソフトウェア仮勘定52,284千円の増加や繰延税金資産25,046千円の増加があった一方で、投資有価証券評価損の計上により投資有価証券が48,647千円減少したことによるものであります。ソフトウェア及びソフトウェア仮勘定に関しては、当社の研究開発活動である仮想人材派遣の一部について将来の収益獲得が確実になったことに伴い、その中核技術であるN4及びPSFの一部につき、資産計上を行っております。

上記の結果、総資産は1,415,319千円となり、前事業年度末に比べ249,459千円増加いたしました。

(負債)

当事業年度末における流動負債は287,348千円となり、前事業年度末に比べ70,779千円増加いたしました。これは主に、事業規模及び売上規模拡大に伴い、未払法人税等が7,150千円、未払消費税等が18,170千円、営業費用の増加に伴い未払金が13,742千円、社員数等が増加した結果、未払費用が29,399千円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は287,348千円となり、前事業年度末に比べ70,779千円増加いたしました。

(純資産)

当事業年度末における純資産合計は1,127,970千円となり、前事業年度末に比べ178,679千円増加いたしました。これは主に、新株予約権の行使に伴う新株発行により資本金及び資本準備金がそれぞれ12,451千円増加したこと、当期純利益により、利益剰余金が153,865千円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(キャッシュ・フローの状況)

当会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度から138,802千円増加し、901,283千円となりました。当会計年度末における各キャッシュ・フローの状況と、その主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は204,253千円(前年同期は91,216千円の獲得)となりました。

主な減少要因は、ソリューション提供事業の売上規模拡大に伴う売上債権及び契約資産の増加額82,511千円(前年同期は売上債権及び契約資産の増加額48,744千円)、前払費用の増加額が7,535千円(前年同期は前払費用の減少額2,242千円)等があったことによるものであります。

一方、主な増加要因は、売上規模拡大による税引前当期純利益期の獲得202,495千円(前年同期は税引前当期純利益162,853千円)、投資有価証券評価損の計上48,647千円、ソフトウェア償却費の計上37,715千円(前年同期はソフトウェア償却費12,177千円)、人員拡大に伴う人件費増加による未払費用の増加額29,399千円(前年同期は人員拡大に伴う、未払費用の増加額39,201千円)等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、90,354千円(前年同期は142,617千円の支出)となりました。

これは、当事業年度においてソフトウェアの取得による資金の支出が90,000千円(前年同期は84,375千円)等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は、24,903千円(前年同期は8,265千円の獲得)となりました。

これは、新株予約権の行使による収入が24,903千円あったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

2025年10月期につきましては、ソリューション提供事業の需要を着実に取り込むべく積極的な事業展開を続けるとともに、組織強化と要員増強、人材育成に力を注いでまいります。人材の採用育成及びAEIや新規事業を始めとするソフトウェアの開発を推し進めることにより、継続的な成長を成し遂げてまいります。

以上を踏まえ、当社の2025年10月期通期の業績予想につきましては、売上高1,650百万円(前年度比35.4%増加)、営業利益550百万円(前年度比119.4%増加)、経常利益550百万円(前年度比119.0%増加)、当期純利益382百万円(前年度比148.7%増加)を見込んでおります。

(注)業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後様々な要因によって記載内容と大きく異なる可能性があることを予めご承知ください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社では、財務情報の期間比較や他社との比較可能性を考慮し、日本基準を適用しております。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、国内外の諸情勢等を考慮のうえ、その必要性が高まった際には適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年10月31日)	当事業年度 (2024年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	762,481	901,194
売掛金及び契約資産	176,330	252,283
前払費用	11,528	19,063
その他	920	778
流動資産合計	951,261	1,173,320
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,873	6,341
工具、器具及び備品（純額）	1,202	650
有形固定資産合計	8,075	6,991
無形固定資産		
ソフトウェア	63,726	135,583
ソフトウェア仮勘定	33,618	14,045
無形固定資産合計	97,344	149,629
投資その他の資産		
投資有価証券	51,800	3,152
繰延税金資産	47,401	72,448
その他	9,976	9,776
投資その他の資産合計	109,178	85,377
固定資産合計	214,598	241,998
資産合計	1,165,859	1,415,319

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年10月31日)	当事業年度 (2024年10月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	22,665	36,407
未払費用	124,097	153,496
未払法人税等	36,374	43,524
預り金	11,613	13,536
未払消費税等	21,759	39,929
その他	59	453
流動負債合計	216,568	287,348
負債合計	216,568	287,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,229	25,680
資本剰余金		
資本準備金	102,329	114,780
その他資本剰余金	670,565	670,565
資本剰余金合計	772,894	785,346
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	163,171	317,037
利益剰余金合計	163,171	317,037
自己株式	△4	△93
株主資本合計	949,291	1,127,970
純資産合計	949,291	1,127,970
負債純資産合計	1,165,859	1,415,319

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当事業年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
売上高	894,074	1,218,501
売上原価	358,512	516,336
売上総利益	535,562	702,164
販売費及び一般管理費	372,714	451,484
営業利益	162,848	250,680
営業外収益		
受取利息	5	84
受取配当金	-	250
その他	-	128
営業外収益合計	5	463
経常利益	162,853	251,143
特別損失		
投資有価証券評価損	-	48,647
特別損失合計	-	48,647
税引前当期純利益	162,853	202,495
法人税、住民税及び事業税	60,400	73,676
法人税等調整額	△18,303	△25,046
法人税等合計	42,097	48,630
当期純利益	120,756	153,865

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	100,000	99,100	578,762	677,862	42,415	42,415
当期変動額						
当期純利益					120,756	120,756
減資	△90,000		90,000	90,000		
自己株式の取得						
自己株式の処分			1,802	1,802		
新株の発行(新株予約権の行使)	3,229	3,229		3,229		
当期変動額合計	△86,770	3,229	91,802	95,031	120,756	120,756
当期末残高	13,229	102,329	670,565	772,894	163,171	163,171

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△8	820,269	820,269
当期変動額			
当期純利益		120,756	120,756
減資		-	-
自己株式の取得	△239	△239	△239
自己株式の処分	243	2,046	2,046
新株の発行(新株予約権の行使)		6,458	6,458
当期変動額合計	4	129,021	129,021
当期末残高	△4	949,291	949,291

当事業年度(自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	13,229	102,329	670,565	772,894	163,171	163,171
当期変動額						
当期純利益					153,865	153,865
減資						
自己株式の取得						
自己株式の処分						
新株の発行（新株予約権の行使）	12,451	12,451		12,451		
当期変動額合計	12,451	12,451	-	12,451	153,865	153,865
当期末残高	25,680	114,780	670,565	785,346	317,037	317,037

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△4	949,291	949,291
当期変動額			
当期純利益		153,865	153,865
減資			
自己株式の取得	△89	△89	△89
自己株式の処分			
新株の発行（新株予約権の行使）		24,903	24,903
当期変動額合計	△89	178,679	178,679
当期末残高	△93	1,127,970	1,127,970

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当事業年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	162,853	202,495
減価償却費	1,502	1,638
ソフトウェア償却費	12,177	37,715
営業権償却	2,234	-
投資有価証券評価損益(△は益)	-	48,647
長期前払費用の増減(△は減少)	2,036	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	-	6,558
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△48,744	△82,511
前払費用の増減額(△は増加)	2,242	△7,535
未払金の増減額(△は減少)	568	13,742
契約負債の増減額(△は減少)	△495	-
未払費用の増減額(△は減少)	39,201	29,399
預り金の増減額(△は減少)	2,549	1,922
未払消費税等の増減額(△は減少)	△12,846	18,170
その他	16	265
小計	163,297	270,508
利息及び配当金の受取額	-	270
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△72,080	△66,526
営業活動によるキャッシュ・フロー	91,216	204,253
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,442	△354
無形固定資産の取得による支出	△84,375	△90,000
投資有価証券の取得による支出	△51,800	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△142,617	△90,354
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△239	-
自己株式の処分による収入	2,046	-
新株予約権の行使による株式の発行による収入	6,458	24,903
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,265	24,903
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△43,135	138,802
現金及び現金同等物の期首残高	805,616	762,481
現金及び現金同等物の期末残高	762,481	901,283

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、ソリューション提供事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当事業年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
1株当たり純資産額	126.29円	147.09円
1株当たり当期純利益	16.11円	20.12円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	14.78円	18.80円

(注) 1. 当社は、2024年5月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当事業年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
1株当たり当期純利益又は当期純損失		
当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	120,756	153,865
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	120,756	153,865
普通株式の期中平均株式数(株)	7,496,632	7,644,193
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	673,112	541,607
(うち、新株予約権(株))	(673,112)	(541,607)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当事業年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
純資産の部の合計額(千円)	949,291	1,127,970
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	949,291	1,127,970

1 株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の 数(株)	7,516,830	7,669,020
-------------------------------------	-----------	-----------

(重要な後発事象)

該当事項はありません。